

科目名 (科目番号)	見学実習 (時間割参照)	教員名	永野克人 有田直己 他	学科等	理学療法	必修	履修年次	2
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
				授業形態	実験・実習	オフィスアワー	別紙記載	
授業概要	医療施設および介護保健施設の実地見学を行い、1) 実習施設の機能的な役割、2) 医療人としての基本的な接遇能力、3) 理学療法の目的および疾患と障害の関係、4) 理学療法士間および他職種との連携の重要性について学習する。							
目的・目標	目的：理学療法士の仕事を見学し、理学療法の理解を深める。 目標：対象者を尊重し共感的態度をもって、より良い人間関係を構築できる。また、実習施設の特性と理学療法士の役割や業務について説明できる。							
準備学習								
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
		オリエンテーション	・見学実習の目的および概要の説明 ・実習関係書類の作成、事務手続き等 ・その他、実習を行う上で必要な事項					
	1	見学実習	到達目標： 1) 医療人としての基本的な接遇を理解し実践する 2) 施設の特性や社会的役割を理解する 3) 理学療法士の役割や業務について理解する 3) 患者等の生活機能と障害について整理することができる 学習内容： 医療施設および介護保健施設にて見学実習を行う					
	2	見学実習						
	3	見学実習						
	4	見学実習						
	5	見学実習						
		報告会	・見学実習で学んだ内容についてゼミナール形式で報告会を行い、自身の発表とメンバーの報告を聞いてさらに理解を深める					
成績評価の方法・基準	対面時：課題の提出物（実習報告書、指定課題）50%＋実習報告会50% オンライン時：課題提出（50%）＋報告会（50%）							
教科書	標準理学療法学 理学療法臨床実習とケーススタディー 第3版			鶴見隆正 辻下守弘 編		医学書院		
参考図書	適時提示する							
教員からのメッセージ	開講場所や開講内容は変更となる場合があります。掲示をしますので、確認をして下さい。実習中の担当教員は実習オリエンテーション時に発表します。各自、担当教員と相談し、打ち合わせをして下さい。なお、実習報告書及び指定課題は、実習報告会にて使用後返却します。本実習は、病院等で理学療法士として経験のある教員が担当します。オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知します							